

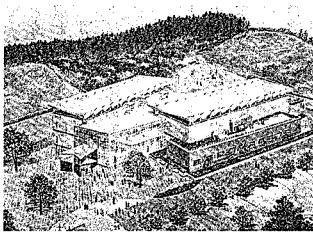
平成7年度施政方針

す。そのため、新年度においては、東部地区を対象の大区画整備基本計画作成事業に取り組むことといたしました。無秩序な開発を避け、土地の利用区分を明確にします。

新津市の将来像を「交流のまち」と定め、活性化を求めてまいりますが、当市の場合、その核となるものは先ほども申しましたように「文化」と「自然」、そして商業集積」であるうと認識しております。ここでは、「個性豊かな文化のまち」を目指す施策とその考え方について申し述べさせていただきます。

最初に、先頃、具体的な建設工事を着手いたしました「新津市美術館」（仮称）についてであります。これまでご説明申し上げてきましたように、美術館は故

新津車両製作所の第1号車試乗会を開催



文化交流の拠点となる美術館(完成予想図)

個性豊かな文化のまちをつくるために

新津市の将来像を「交流のまち」と定め、活性化を求めてまいりますが、当市の場合、その核となるものは先ほども申しましたように、「文化」や「自然」そして「商業・集積地」であろうと認識しております。ここでは、「個性豊かな文化のまち」を目指す施策とその考え方について申し述べさせていただきます。

筆岡了一画伯の遺品の寄贈がその一端緒ではあります、単なる筆岡の構想しているものではありません。作品の展示・収蔵スペースとして新津市には筆岡美術のほかにも、安吾文學、良寛研究、川柳など新津の高い文化がありました全国に認知される質の高い文化が生まれました。そして多くの愛好者、研究家のご努力により、それはまさに高められ、洗練されつつあるのが現状であり、誠に喜ばしい限りであります。私は、この美術館をこうした新津市の文化を集積し、さらに高める空間として考えております。ですかく間をして考えております。

ら、ここは美術に限らず広く芸術、文芸活動を展開する空間であります。これまで「美術館」と仮称してまいりましたが、総合芸術文化空間としての位置付けを強めていきたいと考えているところであります。

の「ふれあい文化ゾーン」帯が、花、緑、歴史、そして芸術の総合文化空間としてその姿を現す日もそう遠いことではありません。市民の皆さん方が文化に出会い、見て、聞いて、触れて、考え、そしてさらには、新たな文化をつくりだす交流ツールとなるべく取り組みを進めてまいる考えであります。

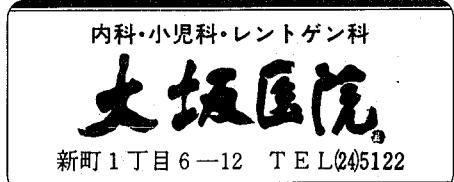
なお、平成十一年の「全国都市緑化フェア」が、この金津丘陵ふれあい文化ゾーンをサブ会場として開催されることが先頭正式に決定いたしました。この「緑化フェア」は、全国から百万人を超える来客が、

一お買物、ご用命は市内

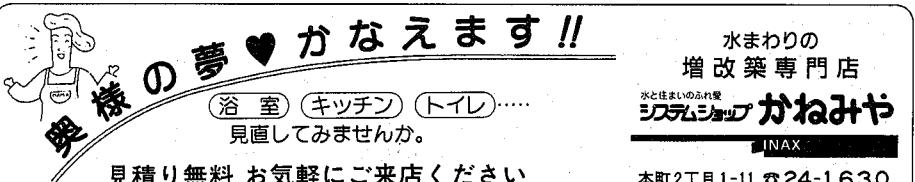
デリカ家の健康通信

健康衣料
看護用品
サポーター オーブン!
肩当用・腰用・ひじ用・足首用
手首用・ひざ用・ボディサポーター
5本指ソックス・インナーフローフ

デリカ家 長崎屋店(24)7936 萩川店(25)2990



お買物、ご用命は市内で



レ (前のページからつづく)

卷之三

卷之三

水まわりの
増改築専門店
水と住まいのふれ愛
システムショップ **かねみや**
INAX
本町2丁目1-11 電 24-1630